

(秘 外 部)

海軍公報 第七百六十四號

海軍大臣官房

大正四年三月一日(月)

○艦船所在

▲印ハ、ハカフ
指定ヲ要セス

○三月一日午前十時調

【横須賀】

筑波、鞍馬、山風、海風、朝日、武藏、安藝、松江、津輕、登岐、彌生、吹雪、霞、有明、巨鴻、雉、鷗、白鷹、樺、叢雲、夕霧、不知火、山彦、游雲、栗橋丸、熊野丸、豊橋丸、水七〇、水六八、水七一、水六七

【横濱】

陽炎、橋立

【金田】

巨龍、水二九

【函館】

曙、水六六

【大湊】

伊吹、淀、韓崎、巨潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、駒橋、潜八、潜九、丹後、扶桑、春風、初春、初雪、時雨、水無月、卯月、長月、若葉、子日、水五八、水五九、潜一、潜二、潜六、潜七、潜四、潜三、潜五、硯海丸、陸山丸、椅子山丸、高崎丸

【吳】

生駒、平戸、肥前、富士、矢矧、石見、大和

【玖波】

阿蘇、宗谷、榛名、龍田、梅

【神戶】

杉

【大阪】

筑摩、鹿島、吾妻、見島、新高、巨鶴、楓、隼、千鳥

【舞臺】

真鶴

【敦賀】

攝津、金剛、薩摩、河内、利根、比叡、保世、嶺南、敷島、綾波、巨野分、白雪、松風、沖島、嶺南、敷島、綾波、巨野分、白雪、松風、村雨、神、巨蒼鷹、雁、鶴、水六一、水六〇、文月丸、阜月丸、霞丸、卷雲丸、漣丸、敷波丸、友島丸

【博多】

嚴島

【茂木】

香取、三笠、相模、八雲、周防

【長崎】

霧島、松、柏、燕

【鹿島】

笠置

【八代】

磐手、神風、初霜、如月、響、白露、夕暮、夕立、三月月、浦波、磯波、別霧

【馬場】

秋津洲、白雲、朝潮

【旅順】

千代田、鷲、雲雀、鶉、白銀丸

【上海】

阴田、伏見、鳥羽

海軍公報第七百六十四號 大正四年三月一日

一一一

【青 島】 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、

水七四、水七五

【某方面】

▷對馬、明石、音羽、須磨

▷出雲、淺間

瀨州、最上、千早、日進

南海丸、加賀丸、彼南丸、鹿兒島丸

【航海中】

▷常磐、千歲、鎌倉丸(二月二十日横須賀發)

關東丸(二月二十四日横須賀發)

若宮丸(二月二十六日青島發馬公へ)

○雜款

○郵便物發送先

第一艦隊司令部並第一戰隊司令部及攝津、河内、薩摩、

金剛、比叡宛

三月三日以後へ

朝鮮鎮海へ

水雷母艦熊野丸宛

三月五日迄に到着見込ノモノハ

横須賀へ

其ノ以後ハ

臺灣基隆郵便局氣付

軍艦笠置宛

郵便物到達見込期間

自三月十四日

至三月十五日

同 三月十七日

同 三月十八日

同 三月二十四日

同 三月二十五日

同 三月二十六日

同 三月二十九日

同 三月三十一日

差向地

基隆へ

馬公へ

香港へ(但支那廣東郵便局氣付)

青島へ

威海衛へ

旅順へ

大連へ

○運送船出港豫定

加賀丸來ル五日午後三時トラツク、ラキウ島ニ向ケ横須賀出港ノ豫定

(秘 外 部)

海軍公報

第七百六十五號

大正四年三月二日(火)

海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハ、ハ、ホ、ノ
指定ヲ要セス

○三月二日午前十時調

【横須賀】 筑波、橋立、巨山風、海風、朝日、武藏、

安藝、松江、津輕、壹岐、巨彌生、吹雪、霞、

有明、巨鴻、雄、鷗、白鷹、樺、巨叢雲、陽炎、

薄雲、栗橋丸、熊野丸、加賀丸、巨水七〇、水六八、

水七二、水六七

【横濱】 山彦

【浦賀】 桐

【金田】 夕霧、不知火

【函館】 巨鷹、水二九

【大湊】 曙、巨水六六

【吳】 平戸、肥前、富士、矢矧、石見、大和、

伊吹、淀、韓崎、巨潜一〇、潜一一、潜一二、

潜一三、駒橋、潜八、潜九、丹後、扶桑、巨春日、

巨春風、初春、初雪、時雨、巨水無月、卯月、長月、

菊月、巨夕風、疾風、追風、巨朝風、潮、若葉、子日、

巨水五八、水五九、潜一、潜二、潜六、潜七、巨潜四、

潜三、潜五、硯海丸、雁山丸、椅子山丸

【玖波】 巨阿蘇、宗谷

【神戶】 榛名、龍田、梅

【大阪】 杉

【舞鶴】 筑摩、鹿島、吾妻、見島、新高、巨鶴

【敦賀】 楓、隼、千鳥

【佐世保】 真鶴

【村雨】 巨攝津、巨金剛、薩摩、河内、利根、比叡、

沖島、嵯峨、敷島、綾波、巨野分、白雪、松風、

文月丸、草月丸、霞丸、卷雲丸、漣丸、巨敷波丸、

友島丸

【博多】 嚴島

【長崎】 巨香取、三笠、相摸、八雲、巨周防

【鹿兒島】 霧島、松、柏、燕

【八代海】 巨磐手、巨神風、初霜、如月、響、巨白霧、

夕暮、夕立、三日月、巨浦波、磯波、朝霧

【馬公】 巨白雲、朝潮

【旅順】 千代田、巨鷲、鶴、雲雀、鶉、白銀丸

【上海】 隅田、伏見、鳥羽

海軍公報第七百六十五號

大正四年三月二日

一三三

0131

【青島】 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、

水七四、水七五

【某方面】

▷對馬、明石、香羽、須磨

▷出雲、淺間

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸

【航海中】

▷常磐、千歲、鎌倉丸(二月二十日橫須賀發)

關東丸(二月二十四日橫須賀發)

若宮丸(二月二十六日青島發馬公)

▷生駒(一日吳發廣島灣)

高崎丸(一日吳發橫須賀)

豐橋丸(一日橫須賀發吳)

鞍馬(一日橫須賀發品川)

▷櫻、橘(一日吳發橫須賀)

秋津洲(一日馬公發)

○ 雜款

○ 郵便物送付先

第二艦隊司令部、第二戰隊司令部及軍艦香取、三笠、相摸周防、入雲宛

三月二日以後 佐世保

第一水雷戰隊司令部及春日、第六、第七、第十四驅逐隊宛

三月一日以後 佐世保局氣付

第十七驅逐隊宛 橫須賀局氣付

三月一日以後

(秘 外 部)

海軍公報 第七百六十六號

大正四年三月三日(水) 海軍大臣官房

○令達

官房第六三五號
臨時南洋群島防備隊ニ於テハ洗濯夫一名ヲ使役スルコトヲ得
大正四年三月三日
海軍大臣 八代 六郎

○艦船所在

▲印ハハホフ
指定ヲ要セス

○三月三日午前十時調

- 【横須賀】 筑波、橋立、巨山風、海風、朝日、武藏、安藝、松江、津輕▲、壹岐▲、巨彌生、吹雪、霞、有明、巨瀧、雄、鷗、白鷹、樺、巨叢雲、陽炎、薄雲、栗橋丸、熊野丸、加賀丸、巨水七〇、水六八、水七一、水六七
- 【横濱】 山彦
- 【浦賀】 桐
- 【金田】 夕霧、不知火
- 【函館】 巨朧、水二九

【大湊】 曙、巨水六六

【吳】 平戸、肥前、富士、矢矧、石見、大和▲、伊吹▲、淀、韓崎、巨潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、駒橋、潜八、潜九、丹後、扶桑、卜春日、巨春風、初春、初雪、時雨、巨水無月、卯月、長月、巨水五八、水五九、潜一、潜二、潜六、潜七、巨潜四、潜三、潜五、硯海丸、隱山丸、椅子山丸

【神戶】 榛名▲、龍田、梅

【大阪】 杉

【大津】 筑摩▲、鹿島▲、吾妻▲、見島▲、新高▲、楓▲、鶴▲、千鳥、真鶴

【敦賀】 巨鶴

【佐世保】 利根、沖島▲、嵯峨▲、敷島、綾波▲、巨野分、白雪、松風、村雨、榊▲、巨蒼鷹▲、雁、鶴▲、巨水六一▲、水六〇▲、文月丸、皐月丸、霞丸、卷雲丸、澗丸、巨敷波丸、友島丸

【博多】 嚴島

【茂木】 巨香取、三笠、相摸、八雲、卜周防

海軍公報第七百六十六號 大正四年三月三日

0133

【長崎】霧島、松、柏、燕

【鹿兒島】笠置

【八代海】初霜

【馬公】白雲、朝潮

【旅順】千代田、巨鷲、鶴、雲雀、鶉、白銀丸

【上海】隅田、伏見、鳥羽

【青島】宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、

【某方面】水七四、水七五

△對馬、明石、香羽、須磨

▽出雲、淺間

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸

【航海中】

▷常磐、千歲、鎌倉丸(二月二十四日横須賀發)

關東丸(二月二十四日青島發馬公へ)

若宮丸(二月二十六日青島發馬公へ)

▷牛駒(一日吳發廣島灣へ)

高崎丸(一日吳發横須賀へ)

豐橋丸(一日横須賀發吳へ)

鞍馬(一日横須賀發品川へ)

▽櫻、橋(一日吳發横須賀へ)

秋津洲(一日馬公發)

▽攝津、▽金剛、薩摩、河内、比叡(二日佐世保發鎮海へ)

▷警手、▽神風、如月、櫻、▽白露、夕暮、夕立、三日月、

▽浦波、磯波、朝霧(二日八代海發佐世保へ)

○ 雜款

○郵便物送付先

第十六驅逐隊司令部及山風海風宛

三月四日ヨリ 沼津

同 八日マテ 到着見込ノモノ

一、第三戰隊司令部並軍艦生駒宛

三月五日迄到達見込ノモノハ 新湊(山口縣)

同 八日迄同 藤生(同)

同 十一日迄同 吳

同 十三日迄同 藤生(山口縣)

同 十四日以後ハ 吳

二、電信ハ吳鎮守府氣付

○司令官交代

財部第三艦隊司令官ハ三月二日着任

土屋前司令官ハ同日事務引繼ヲ了シ退隊三日新嘉坡發

二十日頃東京着ノ豫定

(終)

0134

(秘 外 部)

海軍公報

第七百六十七號

海軍大臣官房

大正四年三月四日(木)

○通牒

經給第二二號
支度料支給ニ關シ別紙ノ通決裁相成候
右通牒ス

大正四年三月四日

海軍省經理局長 志 佐 勝

(別紙)

大正四年三月三日官房第六四四號決裁

支度料支給ニ關スル件

海軍戰時旅費規則實施中支度料ヲ支給スルハ同則第三
條ノ二ニ依リ特令アル場合ニ限ラレ候ニ付テハ當分ノ
間左記ニ依リ給否區分ノコトニ致シ可然哉
右仰高裁

- 一、海軍内國旅費規則第二十一條赴任ノ際ニ於ケル支
度料ハ總テ支給ノコト
- 二、海軍内國旅費規則第二十一條ノ二出張ノ際ニ於ケ
ル支度料ハ

海軍公報第七百六十七號

大正四年三月四日

(イ)支那又ハ樺太ニ一時往復スル者ニハ支給セス
(平時ニ於テモ支給セサル例ナリ)

(ロ)南洋群島ニ一時往復スル者ニハ第八表定額ノ
半額ヲ支給スルコト

三、外國ニ赴任若ハ出張スル大公使館附武官、外國駐
在員、造船造兵監督官、同會計官(監督補助)及艦裝
員(附共)ニ支給スル支度料ハ外國旅費支度料支給
内規ニ依ルコト

四、特別任務ヲ以テ支那、樺太、南洋群島及外國ニ出張
スル者ニハ其ノ都度詮議ノコト

五、海軍戰時給與規則ノ派遣手當ヲ受ケタル者ニハ第
一項及第二項(ロ)ノ場合ニ於テハ差額支給ノコト

○辭令

海軍大佐 堀内 三郎

艦型機裝調査委員ヲ命ス(請海軍省)

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セス

○三月四日午前十時調

二二七

0135

【横須賀】鞍馬、筑波、橋立、巨山風、海風、朝日、

武藏、安藝、松江、津輕、壹岐、巨彌生、吹雪、

敷、有明、巨瀧、雄、鷗、白鷹、樺、巨叢雲、陽炎、

巨櫻、橋、薄雲、栗橋丸、熊野丸、高崎丸、加賀丸、

巨水七〇、水六八、水七一、水六七

【横濱】山彦

【浦賀】桐

【葉山】夕霧、不知火

【函館】水二九

【室蘭】巨廳

【大津】曙、巨水六六

【吳】平戸、肥前、富士、矢矧、石見、大和、

伊吹、淀、韓崎、巨潜一〇、潜一一、潜一二、

潜一三、駒橋、潜八、潜九、丹後、扶桑、巨春日、

巨春風、初春、初雪、時雨、巨水無月、卯月、長月、

菊月、巨夕風、疾風、追風、巨朝風、潮、若葉、子日、

巨水五九、水五八、潜一、潜二、潜六、潜七、巨潜四、

潜三、潜五、硯海丸、隱山丸、椅子山丸

【廣島灣】巨生駒

【玖波】巨阿蘇、宗谷

【神戶】榛名、龍田、梅

【大阪】杉

【舞鶴】筑摩、鹿島、吾妻、見島、新高、楓、

【敦賀】巨鶴

【佐世保】利根、沖島、嵯峨、敷島、綾波、巨野分、

白雲、松風、村雨、柳、巨蒼鷹、雁、鶴、

巨水六一、水六〇、文月丸、阜月丸、霞丸、卷雲丸、

隼丸、巨敷波丸、友島丸

【博多】敷島

【長崎】霧島、松、柏、燕

【鹿兒島】笠置

【八代海】初霜

【馬公】巨白雲、朝潮、若宮丸

【旅順】千代田、巨鷲、鶴、雲雀、鶴、白銀丸

【上海】隅田、伏見、鳥羽

【青島】宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、

巨水七四、水七五

【某方面】巨對馬、明石、音羽、須磨

巨出雲、淺間

巨滿州、最上、千早、日進

巨南海丸、彼南丸、鹿兒島丸

【航海中】

ト常磐、千波、鎌倉丸(二月二十日横須賀發)

關東丸(二月二十四日横須賀發)

豊橋丸(一日横須賀發吳へ)

秋津洲(一日馬公發)

口攝津、ト金剛、薩摩、河内、比叡(二日佐世保發鎮海へ)

ト磐手、ト神風、如月、響、ト白露、夕暮、夕立、三日月、

ト浦波、磯波、朝霧(二日八代海發佐世保へ)

ト香取、三笠、相摸、八雲、ト周防(三日茂木發佐世保へ)

○雜款

○司令艇變更

田邊第五艇隊司令ハ三月一日司令艇ヲ第五十八號水雷艇ヨリ第五十九號水雷艇ニ變更セル旨報告アリ

海軍公報第七百六十七號 大正四年三月四日

0137

海軍公報 第七百六十八號

大正四年三月五日(金)

海軍大臣官房

○ 令 達

官房機密第二九四號

大正三年官房機密第一五八九號ニ左ノ一號ヲ加ヘ本月二日ヨリ施行ス

大正四年三月五日

海軍大臣 八代 六郎

軍艦平戸

參 照

大正三年官房機密第一五八九號ハ海軍職時給規則第六條ニ依ル増修支給ノ件ナリ

官房第六六一號

今般海軍砲術學校ニ於テ臨時測距術講習ヲ施行候條左記ニ依リ講習員ヲ選定シ現所轄ノ儘派遣スヘシ

大正四年三月五日

海軍大臣 八代 六郎

海軍公報第七百六十八號 大正四年三月五日

一、講習員ノ數

第一艦隊所屬軍艦ヨリ 計二十名
第二艦隊所屬軍艦ヨリ 計十四名
軍艦榛名 霧島ヨリ 各三名

二、講習員ノ範圍

成ルヘク砲火指揮幹部附屬員トナスヘキ者

三、着校期日

來ル三月二十九日ヨリ三月三十一日迄

四、講習期間

約三箇月

右告達ス

○ 通 牒

官房第六六三號

大正四年官房第一八四號

驅逐艦浦風ト横濱及長崎郵便局トノ間ニ閉囊郵便交換ノコトニ相成候ニ付テハ本邦ヨリ發送スル郵便物ハ左記ノ通取計フコトト御承知相成度

大正四年三月五日

海軍省副官 谷口 尙真

改正 記

一、信書肩書
大正四年五月二十五日迄(在英中)ハ
横濱郵便局氣付
大正四年五月二十六日英國發(ハ
スゴト)後、長崎郵便局氣付
二、宛名左側ニ「軍艦郵便」ト朱書スルコト
三、料金ハ内地ノ料金ニ依リ本邦ノ切手ヲ貼用スルコト

○艦船所在

▲印ハ「ハ」カ
指定ヲ要セス

○三月五日午前十時調

【横須賀】 鞍馬、筑波、橋立、朝日、武藏、安藝、
松江、津輕、壹岐、巨瀬生、吹雪、叢、有明、
巨鴻、雄、鷗、白鷹、樺、巨叢雲、陽炎、巨櫻、橘、薄雲、
栗橋丸、熊野丸、高崎丸、加賀丸、巨水七〇、
水六八、水七一、水六七
【浦賀】 山彦
【金田】 桐
【清】 夕霧、不知火
【蘭】 巨山風、海風
【室蘭】 水二九
【大湊】 曙、巨水六六
【吳】 平戸、肥前、富士、矢矧、石見、大和、
伊吹、淀、韓崎、巨潜一〇、潜一一、潜一二、

【廣島】 生駒
【神戶】 榛名、龍田、梅
【大坂】 杉
【舞鶴】 筑摩、鹿島、吾妻、見島、新高、楓
【敦賀】 巨鶴
【美保】 關、隼、千鳥、真鶴
【佐世保】 巨磐手、巨神風、如月、響、巨白露、夕暮、
夕立、三日月、巨浦波、磯波、朝霧、巨香取、三笠、
相模、八雲、巨周防、初霜、利根、沖島、嵯峨、
敷島、綾波、巨野分、白雪、松風、村雨、神、
巨蒼鷹、雁、巨水六一、水六〇、文月丸、
皐月丸、霞丸、卷雲丸、漣丸、巨敷波丸、友島丸、
【長崎】 霧島、松、柏、燕
【馬公】 巨白雲、朝潮、若宮丸
【鎮海】 巨攝津、巨金剛、薩摩、河内、比叡
【旅順】 千代田、巨鷲、鶴、雲雀、鶴、白銀丸
【上海】 隅田、伏見、鳥羽
【青島】 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、
巨水七四、水七五

【某方面】

ト對馬、明石、音羽、須磨、秋津洲

ト出雲、淺間

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸

【航海中】

ト常磐、千歳、鎌倉丸(二月二十日横須賀發)

關東丸(二月二十四日横須賀發)

ト阿蘇、宗谷(四日秋波發大阪へ)

笠置(四日鹿兒島發古仁屋へ)

駿島(四日福岡灣發佐世保へ)

○ 雜款

○郵便物送付先訂正

郵便通知セシ(二月二十三日公報) 第二驅逐隊宛郵便物送付先中左

ノ通り訂正ス

三月三日以後到着見込ノモノハ

佐世保

海軍公報第七百六十八號

大正四年三月五日

○運送船加賀丸行動豫定

| 地名 | 着 | 發 |
|-------|--------|--------|
| 横須賀 | 三月十三日 | 三月五日 |
| トラック | 三月二十五日 | 三月十五日 |
| フイジ | 四月五日 | 三月二十八日 |
| ナルト | 四月八日 | 四月六日 |
| クサ | 四月十日 | 四月八日 |
| ボナ | 四月十二日 | 四月十日 |
| トラック | 四月十八日 | 四月十四日 |
| ヤツ | 四月十九日 | 四月十八日 |
| バウ | 四月二十日 | 四月二十日 |
| アンガウル | 四月二十日 | 四月二十日 |
| バラ | 四月二十二日 | 四月二十一日 |
| ヤツ | 四月二十六日 | 四月二十二日 |
| トラック | 五月一日 | 四月二十八日 |
| サイパン | 五月四日 | 五月一日 |
| 父島 | 五月八日 | 五月四日 |
| 横須賀 | | |

(秘 外 部)

海軍公報 第七百六十九號

海軍大臣官房

大正四年三月六日(土)

○艦船所在

▲印ハハハカノ
指定ヲ要セス

○三月六日午前十時調

【横須賀】

鞍馬、筑波、橋立、朝日、武藏、安藝、松江、津輕、壹岐、巨彌生、吹雪、霞、有明、巨鴻、雄、鷗、白鷹、樺、巨叢雲、陽炎、巨櫻、橘、薄雲、栗橋丸、熊野丸、高崎丸、巨水七〇、水六八、水七一、水六七

【浦賀】

山彦、桐、夕霧、不知火

【金田】

藤山風、海風

【江ノ浦】

水二九

【大室】

曙、巨水六六、奉旨、肥前、富士、矢矧、石見、大和、伊吹、花、神崎、巨潜一〇、潜一二、潜一三、潜一四、潜一五、潜一六、潜一七、潜一八、潜一九、潜二〇、潜二一、潜二二、潜二三、潜二四、潜二五、潜二六、潜二七、潜二八、潜二九、潜三〇、潜三一、潜三二、潜三三、潜三四、潜三五、潜三六、潜三七、潜三八、潜三九、潜四〇、潜四一、潜四二、潜四三、潜四四、潜四五、潜四六、潜四七、潜四八、潜四九、潜五〇、潜五一、潜五二、潜五三、潜五四、潜五五、潜五六、潜五七、潜五八、潜五九、潜六〇、潜六一、潜六二、潜六三、潜六四、潜六五、潜六六、潜六七、潜六八、潜六九、潜七〇、潜七一、潜七二、潜七三、潜七四、潜七五、潜七六、潜七七、潜七八、潜七九、潜八〇、潜八一、潜八二、潜八三、潜八四、潜八五、潜八六、潜八七、潜八八、潜八九、潜九〇、潜九一、潜九二、潜九三、潜九四、潜九五、潜九六、潜九七、潜九八、潜九九、潜一〇〇

海軍公報第七百六十九號 大正四年三月六日

廣島灣 潛六、潛七、巨潜四、潛三、潛五、視海丸、隱山丸、椅子山丸、豊橋丸

【廣島灣】

【周防灘】

【神戶】

【大阪】

【舞鶴】

【敦賀】

【美保】

【佐世保】

【長門】

【香取】

【馬場】

【鎮西】

【海軍】

0141

○雜款

○郵便物送付先
軍艦筑波宛 三月十九日迄ニ到達見込ノモノハ 葉山局
其以後ハ 横須賀局

軍艦安藝宛
三月 七日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
三月十六日同 吳
其ノ後ハ 朝鮮鎮海

【旅 順】 巨鷹、鶴、雲雀、鶉、白銀丸
【上 海】 隅田、伏見、鳥羽
【青 島】 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、
水七四、水七五

【某方面】
▷對馬、明石、音羽、秋津洲、須磨

▷出雲、淺間

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸

【航海中】

▷常磐、千歲、鎌倉丸(三月二十日横須賀發)
關東丸(三月二十四日横須賀發)
殿島(四日福岡發佐世保へ)
千代田(五日旅順發遼東海灣へ)
若宮丸(五日馬公發佐世保へ)
白雲(五日馬公發)
加賀丸(六日横須賀發)

0142

(秘 外 部)

海軍公報 第七百七十號

大正四年三月八日(月)

海軍大臣官房

○令達

官房第六九七號

臨時南洋群島防備隊及遣米枝隊勤務判任文官ノ増俸ハ
今回ニ限り左記ニヨリ取扱フモノトス

大正四年三月八日 海軍大臣 八代 六郎

臨時南洋群島防備隊ニ在リテハ海軍大臣
遣米枝隊ニ在リテハ横須賀鎮守府司令長官

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セス

○三月八日午前十時調

【横須賀】

鞍馬、橋立、武藏、松江、津輕▲、壹岐▲、
巨彌生、吹雪、霰、有明、巨鴻、雉、鷗、白鷹、樺、
巨叢雲、陽炎、夕霧、不知火、巨櫻、橘、薄雲、栗橋丸、
高崎丸、巨水七〇、水六八、水七一、水六七

【横濱】

山彦

【浦賀】

桐

海軍公報第七百七十號

大正四年三月八日

【函館】

巨水六六、水二九

【室蘭】

巨龍

【大湊】

隱

【吳】

巨生駒、平戸▲、肥前、富士、矢矧、石見、
大和▲、伊吹▲、淀、韓崎、巨潛一〇、潛一一、潛一二、
潛一三、駒橋、潛八、潛九、丹後、扶桑、巨朝風、
潮、若葉、子日、桂、巨夕風、疾風、追風、村雨、
水五八、潛一、潛二、潛六、潛七、巨潛四、
巨水五九、潛三、潛五、硯海丸、歷山丸、椅子山丸、
豊橋丸

【周防灘】

巨水無月、卯月、長月、菊月

【神戶】

榛名▲、龍田、梅、楠

【大阪】

巨阿蘇、宗谷、杉

【舞鶴】

巨春日、筑摩、鹿島▲、吾妻▲、見島▲、新高▲、
楓▲、筆、千鳥、真鶴

【教賀】

巨鶴

【佐世保】

巨薩摩、比叡、嚴島、巨磐手、巨白露▲、
夕暮▲、夕立▲、三日月▲、利根、沖島▲、嵯峨▲、敷島、
綾波▲、巨野分、白雪、松風、獅▲、巨蒼鷹▲、燕、鶴▲、
巨水六一▲、水六〇▲、文月丸、早月丸、霞丸、卷雲丸、

【長】 漣丸、巨敷波丸、友島丸

【旅】 崎 霧島、松、柏、雁

【上】 順 千代田、巨鷲、鶴、雲雀、鶉、白銀丸

【青】 海 隅田、伏見、鳥羽

島 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、

巨水七四、水七五

【某方面】

▷對馬、明石、香羽、秋津洲、須磨、巨白雲、朝潮

▷出雲、淺間

瀧州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸

【航海中】

▷常磐、千歲、鎌倉丸(二月二十日横須賀發)

關東丸(二月二十四日横須賀發)

若宮丸(五日馬公發佐世保へ)

加賀丸(六日横須賀發)

▷春風、初春、初雪、時雨(六日周防灘發吳へ)

▷金剛、河内(六日鎮海發横須賀へ)

▷相模、八雲、巨神風、初霜、如月、響(六日佐世保發横須賀へ)

▷香取、三笠、周防(六日佐世保發舞鶴へ)

笠置(六日古仁屋發基隆へ)

熊野丸(七日横須賀發)

▷攝津(七日鎮海發吳へ)

▷浦波、磯波、朝霧(八日佐世保發大村灣へ)

▷山風、海風(八日清水發横須賀へ)

安藝(八日横須賀發吳へ)

朝日(八日横須賀發)

○雜款

○郵便物送付先

練習艦隊司令部、軍艦阿蘇、宗谷宛

三月十一日以後同二十二日迄ニ到著見込ノモノハ

津郵便局氣附

横須賀

其ノ後ノモノハ

第一水雷戰隊司令部及春日宛

舞鶴郵便局氣附

第六、第七、第十四驅逐隊宛

吳郵便局氣附

軍艦八雲宛

横須賀

軍艦嚴島宛

佐世保

○旗艦變更

上村第二戰隊司令官旗艦ヲ三月六日周防ヨリ相模ニ臨時變更セル旨報告アリ

○若宮丸航路豫定表

| 寄港地 | 入港日 | 出港日 |
|-----|---------|---------|
| 佐世保 | 三月 十六日 | 三月 十九日 |
| 青島 | 三月 二十一日 | 三月 二十三日 |
| 旅順 | 三月 二十六日 | 三月 二十七日 |
| 鎮海 | 三月 二十八日 | |
| 佐世保 | | |

海軍公報第七百七十號

大正四年三月八日

一三九

0145

(秘 外 部)

海軍公報

第七百七十一號

大正四年三月九日(火)

海軍大臣官房

○令達

官房第七〇八號

第八版海軍部内電報略語表中左ノ追加ス

大正四年三月九日 海軍大臣 八代 六郎

(カ)ノ部

「ガコ」ノ欄ニ「樺」、「ガニ」ノ欄ニ「樺驅逐艦長」

「ガア」ノ欄ニ「楓」、「ガサ」ノ欄ニ「楓驅逐艦長」

「ガユ」ノ欄ニ「桂」、「ガメ」ノ欄ニ「桂驅逐艦長」

「ガミ」ノ欄ニ「柏」、「ガシ」ノ欄ニ「柏驅逐艦長」

(ウ)ノ部

「ウネ」ノ欄ニ「梅」、「ウナ」ノ欄ニ「梅驅逐艦長」

(ク)ノ部

「クセ」ノ欄ニ「楠」、「クス」ノ欄ニ「楠驅逐艦長」

(マ)ノ部

「マク」ノ欄ニ「松」、「マヤ」ノ欄ニ「松驅逐艦長」

(サ)ノ部

「サメ」ノ欄ニ「榊」、「サミ」ノ欄ニ「榊驅逐艦長」

(キ)ノ部

「キテ」ノ欄ニ「桐」、「キア」ノ欄ニ「桐驅逐艦長」

(ス)ノ部

「スフ」ノ欄ニ「杉」、「スコ」ノ欄ニ「杉驅逐艦長」

ヲ加フ

○辭令

無線電信調査委員ヲ命ス 海軍中佐 平岡 善之丞

海軍大佐 堀内 三郎

榴彈編隊戰術射擊計畫委員長ヲ命ス

海軍大佐 金田 秀太郎

海軍中佐 鳥巢 玉樹

同 中川 寛

同 油谷 堅藏

同 志賀 己之治

同 中村 良三

同 關 干城

海軍少佐 安東 昌喬

同 原 敢二郎

海軍公報第七百七十一號 大正四年三月九日

0146

(各通)

同 江渡 恭助
 同 高橋 律人
 同 宇川 政雄
 同 岸科 政雄
 同 酒井重之助
 同 池田岩三郎
 海軍機關中佐 與倉守之助
 同 海軍主計少監 石倉 俊寬
 海軍造船中監 磯崎 清吉
 海軍造船少監 本原 耿介
 海軍造兵少監 塚本 直
 榴彈編隊團射擊計畫委員ヲ命ス(以上海軍省)

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セズ

○三月九日午前十時調

【横須賀】 朝日、鞍馬、橋立、武藏、松江、津輕、
 豊岐、巨瀾生、吹雪、霞、有明、巨鴻、雄、鷗、白鷹、
 樺、巨叢雲、陽炎、夕霧、不知火、巨山風、海風、
 巨櫻、橋栗橋丸、高崎丸、巨水七〇、水六八、水七一、
 水六七
 【浦賀】 薄雲、山彦
 【葉山】 筑波
 【函館】 巨水六六、水二九

【室蘭】 巨隴
 【青森】 曙
 【吳】 卜生駒、平戸、肥前、富士、矢矧、石見、
 大和、伊吹、淀、韓崎、巨潜一〇、潜一一、
 潜一二、潜一三、駒橋、潜八、潜九、丹後、
 扶桑、巨朝風、潮、若葉、子日、桂、巨夕風、疾風、
 追風、村雨、巨水五九、水五八、潜一、潜二、潜六、
 潜七、巨潜四、潜五、潜五、硯海丸、隱山丸、
 椅子山丸、豊橋丸
 【山】 巨水無月、卯月、長月、菊月
 【戸】 榛名、龍田、梅、楠
 【阪】 卜阿蘇、宗谷、杉
 【大】 巨香取、三笠、周防、卜春日、筑摩、鹿島、
 吾妻、見島、新高、楓、隼、千鳥、真鶴
 【舞】 巨鶴
 【敦】 巨鶴
 【佐世保】 薩摩、比叡、嚴島、卜磐手、巨白露、
 夕暮、夕立、三日月、利根、沖島、嵯峨、敷島、
 綾波、巨野分、白雪、松風、柳、巨蒼鷹、燕、鷗、
 巨水六一、水六〇、文月丸、草月丸、霞丸、卷雲丸、
 漣丸、巨敷波丸、友島丸
 【大村】 巨浦波、磯波、朝霧
 【長崎】 霧島、松、柏、雁
 【基】 笠置
 【旅順】 千代田、巨鷲、鶴、雲雀、鶉、白銀丸
 【上海】 隅田、伏見、鳥羽

0147

【青島】

宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、水七四、水七五

【某方面】

△對馬、明石、音羽、秋津洲、須磨、△白雲、朝潮

△出雲、淺間

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸

【航海中】

△常磐、千歲、鎌倉丸(二月二十日横須賀發)

關東丸(二月二十四日横須賀發)

若宮丸(五日馬公發佐世保へ)

加賀丸(六日横須賀發)

△春風、初春、初雪、時雨(六日周防灘發吳へ)

△金剛、河内(六日鎮海發横須賀へ)

△相模、八雲、△神風、初霜、如月、響(六日佐世保發横須賀へ)

熊野丸(七日横須賀發)

△攝津(七日鎮海發吳へ)

安藝(八日横須賀發吳へ)

○雜款

○郵便物送付先

第二驅逐隊宛

横須賀

驅逐艦薄雲宛

神奈川縣三浦郡田浦郵便局氣附

第二艦隊司令部、香取、三笠、周防宛

舞鶴

第二戰隊司令部、相模、八雲宛

横須賀

第一艦隊司令部及攝津宛

吳

第一戰隊司令部、金剛及河内宛

横須賀

薩摩、比叡宛

佐世保

軍艦鞍馬宛

三月十一日迄到着見込ノモノハ
東京芝區三田郵便局氣付
横須賀

其ノ後ハ

(秘 外 部)

海軍公報

第七百七十二號

海軍大臣官房

大正四年三月十日(水)

○通牒

軍務機密第一〇九號
大正四年三月十日

海軍省軍務局長 秋山 真之

教 育 本 部 長
横須賀、佐世保鎮守府 參謀長 殿
第一、第二艦隊

臨時測距術講習員ニ關スル件

本年三月官房第六六一號告達ニ依リ砲術學校へ入校セ
シメラルヘキ講習員ノ旅行ハ旅費節約ノ爲往復共艦船
便乗又ハ隊伍旅行ノ事ニ取計ハルル様致度
右申進ス

艦本第一一〇號
驅逐艦ノ艦ヲロ號艦本式ニ改造シタル場合ノ試運轉ニ
關シ別紙ノ通決裁相成候
右通牒ス

大正四年三月十日

海軍艦政本部長 村上 格 一

海軍公報第七百七十二號 大正四年三月十日

(別紙)

○大正四年三月五日官房第六六九號決裁

驅逐艦ノ艦ヲロ號艦本式ニ改造シタル場合
ノ試運轉ニ關スル件

同型ノ驅逐艦ニ對シ同様ノ方案ヲ以テ其ノイ號艦本式
艦ヲロ號艦本式ニ改造シタル場合ニハ工事ノ性質上各
驅逐艦毎ニ規定ノ公試運轉ヲ施行スルノ必要無之ト被
認候ニ就テハ特ニ左記ニ據リ試運轉ヲ施行スルコト、
致可然哉

左 記

同一工廠ニ於テ略同一時期ニ本文ノ改造ヲ行ヒタル
場合ニハ各驅逐隊毎ニ其ノ一隻ヲ撰ヒ艦船造修試験
検査規則第六十八條第一號ノ公試運轉ヲ施行シ其ノ
結果良好ナルニ於テハ殘餘ノ驅逐艦ニ對シテハ單ニ
修理ノ狀況ヲ検査スル程度ヲ以テ工廠員立會ノ上運
轉ヲ試ルコト
右仰高裁

一四五

0149

○艦船所在

▲印ハハ、キノ
指定ヲ要セス

○三月十日午前十時調

【横須賀】

朝日、橋立、武藏、松江、津輕、壹岐、
ト相模、八雲、ト神風、初霜、如月、響、ト彌生、

吹雪、蔽、有明、ト鴻、雉、白鷹、樺、陽炎、夕霧、

不知火、薄雲、ト山風、海風、ト櫻、橘、栗橋丸、

高崎丸、ト水七〇、水六八、水七一、水六七

【浦賀】

桐

【葉山】

筑波

【函館】

ト水六六、水二九

【室蘭】

ト龍

【青森】

ト龍

【吳】

ト攝津、ト生駒、平戸、富士、矢矧、石見、

【大和】

ト伊吹、ト淀、ト韓崎、ト潜一〇、ト潜一一、

【扶桑】

ト朝風、潮、若葉、子日、桂、ト夕風、疾風、

【追風】

ト村雨、ト水無月、長月、菊月、ト水五九、

【水五八】

ト潜一、ト潜二、ト潜六、ト潜七、ト潜四、ト潜三、

【潜五視海丸】

ト山丸、椅子山丸、豊橋丸

【德山】

卯月

【神戶】

ト榛名、ト龍田、ト梅、ト楠

【大阪】

ト阿蘇、ト宗谷、ト杉

【舞鶴】

ト香取、ト三笠、ト周防、ト春日、ト筑摩、ト鹿島、

【敦賀】

ト再妻、ト見島、ト新高、ト楓、ト隼、ト千鳥、ト真鶴

【佐世保】

ト薩摩、ト比叡、ト殿島、ト肥前、ト磐手、ト白鷺、

【長門】

ト夕暮、ト夕立、ト三日月、ト利根、ト沖島、ト嵯峨、ト敷島、

【基】

ト綾波、ト野分、ト白雪、ト松風、ト柳、ト蒼鷹、ト燕、ト鶴、

【旅】

ト水六一、ト水六〇、ト文月丸、ト草月丸、ト霞丸、ト卷雲丸、

【大】

ト漣丸、ト敷波丸、ト友島丸、ト若宮丸

【上】

ト浦波、ト磯波、ト朝霧

【某方面】

ト霧島、ト松、ト柏、ト雁

【青島】

ト笠置

【大連】

ト千代田、ト白銀丸

【上海】

ト鷺、ト鶴、ト雲雀、ト鶉

【某方面】

ト隅田、ト伏見、ト鳥羽

【某方面】

ト宇治、ト猿橋丸、ト淀橋丸、ト水七三、ト水七二、

【某方面】

ト水七四、ト水七五

【某方面】

ト對馬、ト明石、ト音羽、ト秋津洲、ト須磨、ト白雲、ト朝潮

【某方面】

ト出雲、ト淺間、ト常磐、ト千歳

【某方面】

ト瀧州、ト最上、ト千早、ト日進
ト南海丸、ト彼南丸、ト鹿兒島丸、ト鎌倉丸

0150

【航海中】

關東丸(二月二十四日横須賀發)
加賀丸(六日横須賀發)
春風、初春、初雪、時雨(六日周防灘發吳へ)
金剛、河内(六日鎮海發横須賀へ)
熊野丸(七日横須賀發)
安藝(八日横須賀發吳へ)
鞍馬(九日横須賀發品川へ)
叢雲、山彦(九日長浦發)

海軍公報第七百七十二號 大正四年三月十日

一四七

0151

(秘 外 部)

海軍公報

第七百七十三號

海軍大臣官房

大正四年三月十一日(木)

○令達

官房第七三四號

臨時南洋群島防備隊各守備隊ノ出納官吏及分任兵備品會計官吏、兵備品取扱主任ノ作製スル計算書報告書等ニ添付スヘキ保證書ハ當該守備隊長之ヲ作製スヘシ
大正四年三月十一日 海軍大臣 八代 六郎

○艦船所在

▲印ハハ★ノ指定ヲ要セス

○三月十一日午前十時調

【横須賀】▷金剛、河内、朝日、橘立、武藏、松江、津輕、

【大】▷彌生、吹雪、霞、有明、巨鶴、雉、鷗、白鷹、樺、陽炎、

【舞臺】▷夕霧、不知火、薄雲、巨叢雲、山彥、巨山風、海風、巨櫻、橘、高崎丸、巨水七〇、水六八、水七一、水六七

【栗橋丸】

【桐】

【筑波】

【葉山】

【函館】▷水六六、水二九

【青森】

【吳】

▷口橋津、富士、矢矧、石見、大和、伊吹、淀、神崎、巨潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、

駒橋、潜八、潜九、丹後、扶桑、巨朝風、潮、

若葉、子日、桂、巨夕風、疾風、追風、村雨、巨春風、

初春、初雪、時雨、巨水無月、長月、巨水五九、

水五八、潜一、潜二、潜六、潜七、巨潜四、潜三、

潜五、硯海丸、歷山丸、椅子山丸、豊橋丸

【廣島灣】▷生駒

【山】▷卯月

【神戶】▷榛名、龍田、梅、楠

【大】▷阿蘇、宗谷、杉

【舞臺】▷巨香取、三笠、周防、▷春日、筑摩、鹿島、

吾妻、見島、新高、楓、隼、千鳥、真鶴

【敦賀】▷巨鶴

【佐世保】▷薩摩、比叡、嚴島、肥前、▷磐手、巨白露、

夕暮、夕立、三月月、利根、沖島、嵯峨、敷島、

綾波、巨野分、白雪、松風、神、燕、仙、雁、

海軍公報第七百七十三號

大正四年三月十一日

一四九

0152

大 水六一、水六〇、文月丸、阜月丸、霞丸、卷雲丸、
村 巨敷波丸、友島丸、若宮丸
長 霧島、松、柏、巨蒼鷹
基 笠置
旅 千代田、白銀丸
大 連 巨鯨、鶴、雲雀、鶉
上 海 隅田、伏見、鳥羽
青 島 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、
水七四、水七五

【某方面】

ト對馬、明石、香羽、秋津洲、須磨、巨白雲、朝潮

ト出雲、淺間、ト常磐、千歲

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸、鎌倉丸

【航海中】

關東丸(二月二十四日橫須賀發)
加賀丸(六日橫須賀發)
熊野丸(七日橫須賀發)
安藝(八日橫須賀發吳)

鞍馬(九日橫須賀發品川)
平戸(十日吳發馬公)

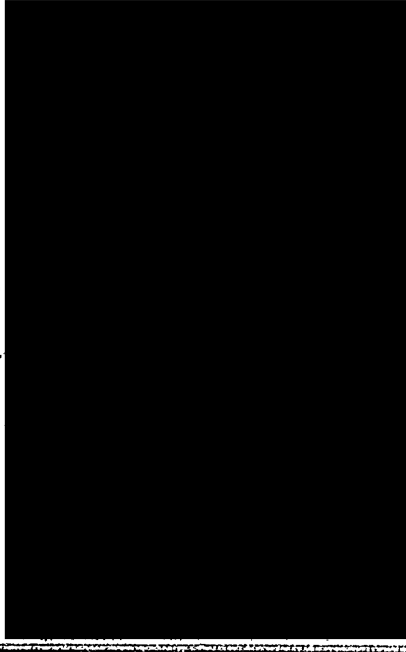
○雜款

○郵便物送付先

軍艦松江宛
三月十四日迄三到達見込ノモノハ 橫須賀
全二十三日迄三到達見込ノモノハ 佐世保
其ノ後ハ 青島

○懲罰

懲罰言渡書



海軍公報第七百七十三號

大正四年三月十一日

一五二

0154

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

(秘 外 部)

海軍公報

第七百七十四號

大正四年三月十二日(金)

海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハハハホノ
指定ヲ要セズ

○三月十二日午前十時調

- 【横須賀】▷金剛河内、鞍馬、武藏、松江、津輕、壹岐、
- ▷相模、八雲、巨神風、初霜、如月、響、巨潮生、
- 吹雪、蔽、有明、巨鴻、雉、鷗、白鷹、樺、陽炎、夕霧、
- 不知火、薄雲、巨叢雲、山彦、巨山風、海風、巨櫻、
- 橘、高崎丸、巨水七〇、水六八、水七一、水六七
- 【横濱】 栗橋丸
- 【浦賀】 桐
- 【築波】 筑波
- 【山】 朝日、橋立
- 【水更津沖】 朝日、橋立
- 【函館】 巨水六六
- 【大湊】 水二九
- 【室蘭】 巨龍
- 【吳】 巨攝津、富士、矢矧、石見、大和、伊吹、安藝、
- 淀、韓崎、巨潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、
- 駒橋、潜八、潜九、丹後、扶桑、巨朝風、潮、
- 若葉、子日、桂、巨夕風、疾風、追風、村雨、巨春風、
- 初春、初雪、時雨、巨水無月、長月、菊月、巨水五九

- 【廣島】 水五八、潜一、潜二、潜六、潜七、巨潜四、潜三、
- 潜五、硯海丸、歷山丸、椅子山丸、豊橋丸
- 【神戶】 ▷生駒
- 【山】 卯月
- 【阪】 榛名、龍田、梅、楠
- 【大】 杉
- 【舞鶴】 巨香取、三笠、周防、▷春日、筑摩、鹿島、
- 吾妻、見島、新高、楓、隼、千鳥
- 【敦賀】 巨鷗
- 【佐世保】 磯摩、比叡、嚴島、肥前、▷磐手、巨白鷺、
- 夕暮、夕立、三日月、利根、沖島、嵯峨、
- 敷島、綾波、巨野分、白雪、松風、柳、巨浦波、
- 磯波、朝霧、燕、巨雁、巨水六一、水六〇、
- 文月丸、皐月丸、霞丸、卷雲丸、漣丸、巨敷波丸、
- 友島丸、若宮丸
- 【長崎】 霧島、松、柏、巨蒼鷹
- 【尖頭諸嶼】 熊野丸
- 【基隆】 笠置
- 【旅順】 千代田、白銀丸
- 【大連】 巨鷲、鶴、雲雀、鴉

海軍公報第七百七十四號

大正四年三月十二日

一五三

0155

○雜款

【上 海】 隅田、伏見、鳥羽
 【青 島】 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、
 水七四、水七五

【某方面】
 △對馬、明石、音羽、秋津洲、須磨、巨白雲、朝潮
 △出雲、淺間、△常磐、千歲

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸、鎌倉丸

【航海中】

關東丸(二月二十四日橫須賀發)

加賀丸(六日橫須賀發)

平戸(十日吳發馬公へ)

△阿蘇、宗谷(十一日大阪發伊勢灣へ)

曙(十一日青森發小樽へ)

真鶴(十二日舞鶴發敦賀へ)

○運送船豐橋丸第五回航路豫定表

| 寄港地 | 入港日時 | 出港日時 |
|-----|----------|------------|
| 吳 | 三月二十日午前 | 三月十八日午後一時 |
| 佐世保 | 三月二十四日午前 | 三月二十二日午後二時 |
| 吳 | 三月二十九日午前 | 三月二十六日午前六時 |
| 橫須賀 | 四月三日午前 | 三月三十一日午後二時 |
| 吳 | 四月七日午前 | 四月五日午後一時 |
| 佐世保 | 四月十四日午前 | 四月九日午後三時 |
| 鎮海 | 四月十七日午前 | 四月十一日午後三時 |
| 旅順 | 四月十七日午後 | 四月十六日午前七時 |
| 青島 | 四月二十一日午前 | 四月十九日午後四時 |
| 佐世保 | 四月二十五日午前 | 四月二十三日正午 |
| 舞鶴 | 五月三十一日午前 | 四月二十七日午後三時 |
| 大湊 | 五月五日午前 | 四月二十二日午前十時 |
| 橫須賀 | 五月十日午前 | 四月十七日午後二時 |
| 吳 | | |

0156

(秘 外 部)

海軍公報

第七百七十五號

大正四年三月十三日(土)

海軍大臣官房

○令達

官房第七六八號

大正三年官房第三八一七號中「五割」ヲ「八割」ニ改ム
本令ハ本年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

大正四年三月十三日 海軍大臣 八代 六郎

參照

大正三年官房第三八一七號ハ青島ニ於テ服勞スル職工ノ給與ニ關
スル件ナリ

官房第七六九號

大正三年官房第二五六一號ノ二ヲ廢止ス
大正四年三月十三日 海軍大臣 八代 六郎

參照

大正三年官房第二五六一號ノ二ハ豊橋丸ヲ若宮丸ノ代船トシ各地
ノ輸送ニ從事セシメ方件ナリ(大正三年九月二日海軍公報第六
百十九號附錄參看)

海軍公報第七百七十五號

大正四年三月十三日

○艦船所在

▲印ハ「ハカ」ノ
指定ヲ要セス

○三月十三日午前十時調

【横須賀】▷金剛河内、鞍馬、武藏、松江、津輕、豊岐、

相模、八雲、巨神風、初霜、如月、響、巨潮生、

吹雪、霞、有明、巨鶴、雄、鷗、白鷹、樺、陽炎、夕霧、

不知火、薄雲、巨叢雲、山彦、巨山風、海風、巨櫻、

橘、巨高崎丸、巨水七〇、水六八、水七一、水六七

濱、栗橋丸

【浦賀】桐

【葉山】筑波

【金田灣】朝日、橋立

【函館】▷阿蘇、宗谷

【大湊】巨水六六

【室蘭】巨水二九

【吳】巨攝津、富士、矢矧、石見、大和、伊吹、安藝、

巨崎、巨潜一〇、巨潜一一、巨潜一二、巨潜一三、

巨潜一四、巨潜一五、巨潜一六、巨潜一七、巨潜一八、

巨潜一九、巨潜二〇、巨潜二一、巨潜二二、巨潜二三、

巨潜二四、巨潜二五、巨潜二六、巨潜二七、巨潜二八、

巨潜二九、巨潜三〇、巨潜三一、巨潜三二、巨潜三三、

巨潜三四、巨潜三五、巨潜三六、巨潜三七、巨潜三八、

巨潜三九、巨潜四〇、巨潜四一、巨潜四二、巨潜四三、

巨潜四四、巨潜四五、巨潜四六、巨潜四七、巨潜四八、

巨潜四九、巨潜五〇、巨潜五一、巨潜五二、巨潜五三、

巨潜五四、巨潜五五、巨潜五六、巨潜五七、巨潜五八、

巨潜五九、巨潜六〇、巨潜六一、巨潜六二、巨潜六三、

巨潜六四、巨潜六五、巨潜六六、巨潜六七、巨潜六八、

巨潜六九、巨潜七〇、巨潜七一、巨潜七二、巨潜七三、

巨潜七四、巨潜七五、巨潜七六、巨潜七七、巨潜七八、

巨潜七九、巨潜八〇、巨潜八一、巨潜八二、巨潜八三、

0157

初春、初雪時雨、巨水無月、長月、菊月、巨水五九、水五八、潛一、潛二、潛六、潛七、巨潛四、潛三、潛五、硯海丸、匿山丸、椅子山丸、豊橋丸

【廣島灣】 卜生駒

【德山】 卯月

【神戶】 榛名、龍田、梅、楠

【大阪】 杉

【舞鶴】 口香取、三笠、周防、卜春日、筑摩、鹿島、吾妻、見島、新高、楓、巨鶴、集、千鳥

【敦賀】 真鶴

【佐世保】 薩摩、比叡、殿島、肥前、卜磐手、巨白鷺、夕暮、夕立、三月月、利根、沖島、嵯峨、敷島、綾波、巨野分、白雪、松風、柳、巨浦波、磯波、朝霧、燕、鶴、雁、巨水六一、水六〇、文月丸、皐月丸、霞丸、卷雲丸、隼丸、巨敷波丸、友島丸、若宮丸

【長崎】 霧島、松、巨蒼鷹

【尖頭諸嶼】 熊野丸

【基隆】 笠置

【旅順】 千代田、白銀丸

【大連】 巨鷲、鷗、雲雀、鶉

【上海】 隅田、伏見、鳥羽

【青島】 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、巨水七四、水七五

【某方面】

▷對馬、明石、香羽、秋津洲、須磨、巨白雲、朝潮

▷出雲、淺間、▷常磐、千歲

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸、鎌倉丸

【航海中】

關東丸(二月二十四日橫須賀發)

加賀丸(六日橫須賀發)

平戶(十日吳發馬公へ)

隱(十一日青森發小樽へ)

淀(十三日吳發廣島灣へ)

○雜款

○郵便物送付先

軍艦安藝苑 當分吳

○職工解備
海軍造兵廠ニ於テ本年二月中解備シタル職工左ノ如シ

| 解備月日 | 事由 | 職名 | 氏名 | 生年月日 |
|--------|---------------|-------|---------|-----------|
| 二月五日 | 工務規則第二十八條第十二項 | 雜工 | 萬延元、九、九 | 明治二五、八、二九 |
| 同 八日 | 同條第十項ニ依ル | 圖工 | 二八、八、二八 | 二六、八、三 |
| 同 十九日 | 同條第八項ニ依ル | 女工 | 一一、六、二三 | 三〇、一、二九 |
| 同 二十五日 | 全 | 木工 | | |
| 同 二十三日 | 同條第十項ニ依ル | 記録工 | | |
| 同 二十八日 | 誓約違反 | 機工見習工 | | |

海軍公報第七百七十五號

大正四年三月十三日

一五七

0159

(秘 外 部)

海軍公報 第七百七十六號

大正四年三月十五日(月)

海軍大臣官房

○通牒

官房第七七三號
軍艦平戸ト長崎郵便局トノ間ニ閉塞郵便交換ノ事トニ
相成候ニ付本邦ヨリ發送スル郵便物ハ左記ノ通取註
コトト御承知相成度
大正四年三月十五日
海軍省副官 谷口 尙真



○艦船所在

▲印ハハカ
指定ヲ要セス

- 一、信書肩書ハ「長崎郵便局氣付」
- 一、宛名左側ニ「軍艦郵便」ト朱書スルコト
- 一、料金ハ内地ノ料金ニ依リ本邦ノ切手ヲ貼用スルコト

○三月十五日前十時調

【横須賀】ト金剛、河内、鞍馬、武藏、松江、津輕、豊岐、
朝日、ト相摸、八雲、ト神風、初霜、如月、響、
ト彌生、吹雪、霞、有明、ト鴻、雄、鷗、白鷹、樺、陽炎、

海軍公報第七百七十六號

大正四年三月十五日

一五九

- 【横】夕霧、不知火、薄雲、ト霧雲、山彦、ト山風、海風、
水六七
- 【浦】櫻、橘、高崎丸、栗橋丸、ト水七〇、水六八、
水六七
- 【葉】濱、桐、筑波、水七一
- 【津】山、ト阿蘇、宗谷、水六六
- 【函】館、水二九
- 【室】大、水二九
- 【吳】ト攝津、ト生駒、富士、矢矧、石見、大和、
伊吹、安藝、淀、韓崎、ト潜一〇、潜一一、
潜一二、潜一三、駒橋、潜八、潜九、丹後、
扶桑、ト朝風、潮、若葉、子日、桂、ト夕風、疾風、
追風、村雨、ト春風、初春、初雪、時雨、ト水無月、
長月、菊月、卯月、潜一、潜二、潜六、潜七、ト潜四、
潜三、潜五、硯海丸、歷山丸、椅子山丸、豊橋丸、
ト水五九、水五八
- 【佐】賀、關、ト水五九、水五八
- 【神】戸、ト榛名、梅、楠、杉
- 【大】阪

0160

【舞】

鶴 ▲ 口香取、三笠、周防 ▲ 卜春日、筑摩 ▲ 鹿島 ▲ 吾妻 ▲ 見島 ▲ 新高 ▲ 楓 ▲ 巨鶴、隼、千鳥 ▲

【敦】

賀 ▲ 真鶴 ▲ 眞鶴 ▲ 比叡、駿島、肥前、卜磐手、巨、白露 ▲ 夕暮 ▲ 夕立 ▲ 三日月 ▲ 利根、沖島 ▲ 嵯峨 ▲ 敷島 ▲ 綾波 ▲ 巨野分、白雪、松風、柳 ▲ 巨浦波、磯波、朝霧、巨燕 ▲ 巨雁 ▲ 巨水六一 ▲ 水六〇 ▲ 文月丸、皐月丸、霞丸、卷雲丸、漣丸、巨敷波丸、友島丸

【長】

崎 ▲ 霧島 ▲ 松、柏、蒼鷹 ▲ 熊野丸 ▲ 千代田、巨鷲、鶴、雲雀、鶉、白銀丸

【尖頭諸嶼】

順 ▲ 千代田、巨鷲、鶴、雲雀、鶉、白銀丸

【上】

海 ▲ 隅田、伏見、鳥羽 ▲ 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、巨水七四、水七五

【青】

島 ▲ 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、巨水七四、水七五

【某方面】

▲ 對馬、明石、音羽、秋津洲、須磨、巨、白雲、朝潮 ▲ 出雲、淺間、▲ 常磐、千歲

▲ 出雲、淺間、▲ 常磐、千歲

滿州、最上、千早、日進

▲ 出雲、淺間、▲ 常磐、千歲

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸、鎌倉丸

▲ 出雲、淺間、▲ 常磐、千歲

滿州、最上、千早、日進

▲ 出雲、淺間、▲ 常磐、千歲

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸、鎌倉丸

【航海中】

關東丸(二月二十四日橫須賀發) 加賀丸(六日橫須賀發) 平戶(十日吳發馬公へ) 曙(十一日青森發小樽へ) 若宮丸(十三日佐世保發) 笠置(十四日基隆發馬公へ) 橋立(十五日橫須賀發富津沖へ) 龍田(十五日神戸發和泉灘へ)

○ 雜款

○司令艇變更 大金第九艇隊司令云三月九日司令艇ヲ蒼鷹ヨリ燕ニ變更セル旨報告アリ

(秘 外 部)

海軍公報

第七百七十七號

大正四年三月十六日(火)

海軍大臣官房

○通牒

經給機密第二六號
軍艦平戸ハ本月十四日ヨリ對敵行動ノ命令ヲ受ケタル
モノト給與上解釋ス

大正四年三月十六日

海軍省經理局長 志 佐 勝

○艦船所在

▲印ハハハノ
指定ヲ要セス

○三月十六日午前十時調

【横須賀】ト金剛、河内、鞍馬、武藏、津輕、壹岐、

朝日、ト相摸、八雲、ト神風、初霜、如月、響、

ト彌生、吹雪、霧、有明、ト鴻、雉、鷗、白鷹、樺、陽炎、

夕霧、不知火、薄雲、ト叢雲、山彦、ト山風、海風、

ト櫻、橋、ト高崎丸、栗橋丸、ト水七〇、水六八、

水六七

【横濱】水七一

【浦賀】桐

【葉山】筑波

【富津】橋立

【南津】ト阿蘇、宗谷

【大湊】ト水六六

【室蘭】ト水二九

【吳】ト攝津、ト生駒、富士、矢矧、石見、大和、

伊吹、安藝、淀、韓崎、ト潜一〇、潜一二、

潜一二、潜一三、駒橋、潜八、潜九、丹後、

扶桑、ト朝風、潮、若葉、子日、桂、ト夕風、疾風、

追風、村雨、ト春風、初春、初雪、時雨、ト水無月、

長月、菊月、卯月、潜一、潜二、潜六、潜七、ト潜四、

潜三、潜五、硯海丸、歷山丸、椅子山丸、豊橋丸

【佐賀】ト水五九、水五八

【神戶】榛名、龍田、梅、楠

【大阪】杉

【大舞】ト香取、三笠、周防、ト春日、筑摩、鹿島、

吾妻、見島、新高、楓、ト鶴、隼、千鳥

【敦賀】真鶴

【佐世保】薩摩、比叡、殿島、肥前、ト磐手、ト白鷺

海軍公報第七百七十七號 大正四年三月十六日

一六一

0162

夕暮、夕立、三日月、利根、沖島、嵯峨、敷島、綾波、巨野分、白雪、松風、礪波、浦波、磯波、朝霧、巨燕、鶴、雁、巨水六一、水六〇、文月丸、阜月丸、霞丸、卷雲丸、謎丸、巨敷波丸、友島丸

【長】霧島、松、柏、蒼鷹

【尖頭諸嶼】熊野丸

【馬】平戸、笠置

【旅】千代田、巨鷲、鶴、雲雀、鶉、白銀丸

【上】隅田、伏見、鳥羽

【青】宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七二、巨水七四、水七五

【某方面】

▷對馬、明石、香羽、秋津洲、須磨、巨白雲、朝潮

▷出雲、淺間、▷常磐、千歲

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸、鎌倉丸

【航海中】

關東丸(二月二十四日横須賀發)

加賀丸(六日横須賀發)

若宮丸(十三日佐世保發)

曙(十五日函館發小樽)
松江(十五日横須賀發)

○雜款

○郵便物送付先

第一水雷戰隊司令部及春日宛

三月十九日以後

佐世保郵便局氣附

第一戰隊司令部及金剛宛

三月十八日迄ニ到達見込ノモノハ

其ノ以後ハ

横須賀郵便局氣付
佐世保郵便局氣付

○通信

青島無線電信所修理完成通信蓋支ナキ旨報告アリ

鷺響鼻留樓發電機發電子軸折損ノ爲修理完成迄通信出來サル旨報告アリ

○運送船若宮丸航路豫定表

寄港地 入港日時

佐世保 三月二十八日午後

青島 四月 八日午前

佐世保 四月 十九日午前

青島 四月 二十六日午前

佐世保 五月 七日午前

出港日時

四月 五日午前

四月 十六日午前

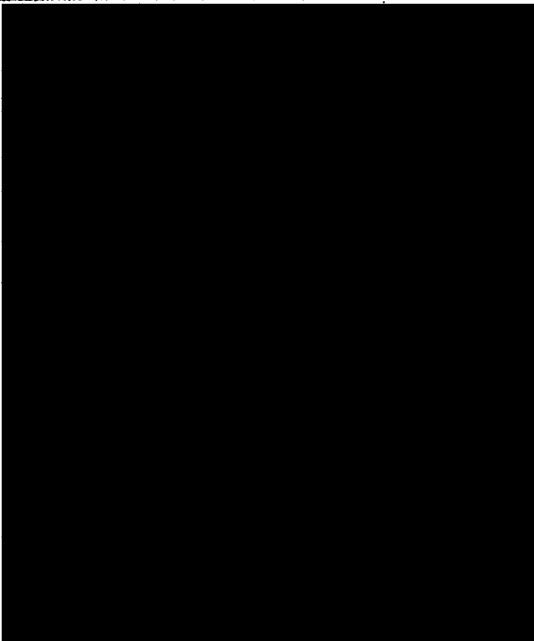
四月 二十三日午前

五月 四日午前

0163

○懲罰

懲罰言渡書



海軍公報第七百七十七號

大正四年三月十六日

一六三

0164

(秘 外 部)

海軍公報 第七百七十八號

大正四年三月十七日(水)

海軍大臣官房

○ 辭令

海軍少佐 河野 三吉
榴彈編隊戰鬥射擊計畫委員ヲ命ス(補海軍省)

○ 艦船所在

▲印ハハ、ハ、ホ、ノ
指定ヲ要セス

○三月十七日午前十時調

【横須賀】ト金剛、河内、武藏、津輕、壹岐、朝日、

ト相模、八雲、ト神風、初霜、如月、響、ト彌生、

吹雪、霞、有明、ト鴻、雉、鷗、白鷹、樺、陽炎、夕霧、

不知火、薄雲、ト叢雲、山彦、ト山風、海風、ト櫻、

橘、ト高橋丸、栗橋丸、ト水七〇、水六八、水六七

濱、ト水七一

【浦賀】 桐

【葉山】 筑波

【富津】 橋立

【函館】 ト阿蘇、宗谷

【大湊】 水二九

【室蘭】 巨艦

【小樽】 曙

【吳】 巨艦

【淀】 韓崎、ト潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、

駒橋、潜八、潜九、丹後、扶桑、ト朝風、朝

若葉、子日、桂、ト夕風、疾風、追風、村雨、ト春風、

初春、初雪、時雨、ト水無月、長月、菊月、卯月、

潜一、潜二、潜六、潜七、ト潜四、潜三、潜五、

硯海丸、歷山丸、倚子山丸、豊橋丸

【神戶】 擦名、龍田、梅、楠

【大阪】 杉

【大鵬】 吾妻、見島、新高、楓、ト鶴、隼、千鳥

【舞鶴】 巨香取、三笠、周防、ト春日、筑摩、鹿島

【敦賀】 眞鶴

【佐世保】 薩摩、比叡、嚴島、肥前、ト磐手、ト白露

夕暮、ト夕立、三日月、利根、沖島、敷島、

綾波、神、ト浦波、磯波、朝霧、ト燕、ト雁、

ト水六一、水六〇、文月丸、阜月丸、霞丸、

卷雲丸、漣丸、ト敷波丸、友島丸

海軍公報第七百七十八號 大正四年三月十七日

一六五

0165

【長崎】霧島、松、柏、蒼鷹

【口津】嵯峨

【大村】巨野分、白雪、松風

【尖頭諸嶼】熊野丸

【馬公】平戸、笠置

【旅順】千代田、巨鷲、鷓、雲雀、鶉、白銀丸

【上海】隅田、伏見、鳥羽

【青島】宇治、猿橋丸、淀橋丸、若宮丸、水七三、水七二、巨水七四、水七五

【某方面】

▷對馬、明石、音羽、秋津洲、須磨、巨白雪、朝潮

▷出雲、淺間、▷常磐、千歲

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸、鎌倉丸

【航海中】

關東丸(二月二十四日橫須賀發)

加賀丸(六日橫須賀發)

松江(十五日橫須賀發)

▷生駒、安藝、十七日吳發茂木()

鞍馬(十七日橫須賀發茂木())

○雜款

○郵便物送付先

第二戰隊司令部及相模、八雲宛

三月十九日午前中に到着見込ノモノ

其ノ以後ノモノ 橫須賀 佐世保

軍艦鞍馬宛 佐世保

○回航豫定

軍艦金剛ハ來十九日午前十時橫須賀出港佐世保ニ回航ノ豫定

(秘 外 部)

海軍公報 第七百七十九號

海軍大臣官房

大正四年三月十八日(木)

○艦船所在

▲印ハハハカノ
指定ヲ要セス

○三月十八日午前十時調

【横須賀】 卜金剛、橋立、河内、武藏、津輕、壹岐、朝日、卜相模、八雲、巨神風、初霜、如月響、巨彌生、吹雪、霞、有明、巨鴻、雄、鷗、白鷹、樺、巨陽炎、夕霧、不知火、薄雲、叢雲、山彦、巨山風、海風、巨櫻、橋、高崎丸、栗橋丸、巨水七〇、水六八、水六七

【浦賀】 桐、筑波

【葉山】 阿蘇、宗谷

【函館】 巨水六六

【大湊】 水二九

【室蘭】 巨廳

【小樽】 巨廳

【小呂宋】 巨攝津、富士、矢矧、石見、大和、伊吹、淀、輝崎、巨潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、駒橋、潜八、潜九、丹後、扶桑、巨朝風、朝、若葉、子日、桂、巨夕風、疾風、追風、村雨、巨春風、

【門司】 初春、初雪、時雨、巨水無月、長月、菊月、卯月、潜一、潜二、潜六、潜七、巨潜四、潜三、潜五、硯海丸、歷山丸、椅子山丸、豊橋丸

【大坂】 巨水五九、水五八

【神戶】 巨水五九、水五八

【大阪】 杉

【舞臺】 巨香取、三笠、周防、卜春日、筑摩、鹿島、吾妻、見島、新高、楓、巨鶴、隼、千鳥

【敦賀】 眞鶴

【佐世保】 薩摩、比叡、殿島、肥前、卜磐手、巨白鷺、夕暮、夕立、三日月、利根、沖島、敷島、綾波、榊、巨浦波、磯波、朝霧、巨燕、鶴、雁、巨水六一、水六〇、文月丸、皐月丸、霞丸、卷雲丸、漣丸、巨敷波丸、友島丸

【長崎】 霧島、松、蒼鷹

【大村】 巨野分、白雪、松風

【尖頭諸嶼】 熊野丸

【馬公】 平戸、笠置

【打狗】 朝潮

【旅順】 千代田、巨鷲、鶴、雲雀、鶉、白銀丸

海軍公報第七百七十九號

大正四年三月十八日

一六七

0167

【上海】

隅田、伏見、鳥羽

【青島】

宇治、猿橋丸、淀橋丸、若宮丸、水七三、水七二、巨水七四、水七五

【某方面】

ト對馬、明石、音羽、秋津洲、須磨、巨白雲

ト田雲、淺間、ト常磐、千歲

滿州、最上、千早、日進

朝海丸、彼爾丸、鹿兒島丸、鎌倉丸

【海中】

關東丸(二月二十四日橫須賀發)

加賀丸(六日橫須賀發)

松江(十五日橫須賀發)

ト生駒、安藝(十七日吳發茂木)

鞍馬(十七日橫須賀發茂木)

嵯峨(十八日口ノ津發三池)

○雜款

○航路像定取消(三月十二日)

運送船隻橋丸任務變更(公報参照)

付同船第五回航路像定表ヲ取消シタル旨報告アリ

○郵便物送付先
軍艦嚴島宛

三月二十日迄ニ到着見込ノモノハ

佐世保郵便局氣付

臨時青島要港部氣付

其ノ後ハ

○司令驅逐艦變更

青木第三驅逐隊司令ハ本月十五日司令驅逐艦ヲ發雲日ヲ陽炎ニ變更セル旨報告アリ

0168

(秘 外 部)

海軍公報

第七百八十號

海軍大臣官房

大正四年三月十九日(金)

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セス

○三月十九日午前十時調

【横須賀】▷金剛、河内▲、武蔵、津輕▲、壹岐▲、朝日、▷相摸、八雲、巨神風、初霜、如月、櫻▲、巨彌生、吹雪、霞、有明、巨鴻、雉、鷗、白鷹、樺▲、巨陽炎、夕霧、不知火、薄雲、叢雲、山彦、巨山風、海風、巨櫻▲、橘▲、高崎丸、巨水七〇、水六八、水六七

【浦賀】▷桐
【富津】▷橋立
【葉山】▷筑波
【函館】▷阿蘇、宗谷
【大湊】▷水六六
【室蘭】▷水二九
【小樽】▷

【吳】▷伊弉津、富士、矢矧、石見、大和、伊吹▲、淡路、神崎、巨潜一〇▲、潜一一▲、潜一二▲、潜一三▲、駒橋、潜八▲、潜九▲、丹後、扶桑▲、巨朝風、潮

【神戶】▷模名、龍田、梅、楠
【大坂】▷杉
【大津】▷口香取、三笠、周防、▷春日、筑摩▲、鹿島▲、吾妻▲、見島▲、新高▲、樺▲、巨鶴、隼、千鳥▲

【舞臺】▷賀
【敦賀】▷眞鶴
【佐世保】▷薩摩▲、比叡、嚴島、肥前、▷磐手、巨白露▲、夕暮▲、夕立▲、三日月▲、利根、沖島▲、敷島▲、綾波、朝日▲、巨野分、白雲、巨浦波、磯波、朝霧、巨燕、巨龍▲、巨水六六▲、水六〇▲、文月丸、早月丸、霞丸、卷雲丸、潜丸、巨敷波丸、友島丸

【長崎】▷霧島▲、松、柏、蒼鷹
【大村】▷松風
【三池】▷嵯峨
【尖頭諸嶼】▷熊野丸
【馬公】▷平原

海軍公報第七百八十號 大正四年三月十九日

一六九

0169

○ 雜 款

○郵便物送付先
第十四驅逐隊司令部及夕風、村雨、追風及疾風宛
佐世保郵便局氣付

第三戰隊司令部並軍艦生駒、安藝宛
三月十七日以後二十三日迄到達見込ノモノハ
長崎縣茂木
佐世保

其ノ以後ハ
長崎縣茂木
佐世保

第二驅逐隊宛
三月二十日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
其以後ハ 佐世保

○同航豫定延期(報參照)
軍艦金剛ハ明二十日午前九時横須賀出港佐世保ニ回航
ノ豫定(今十九日出港豫定ノ處、
延期シタルモノナリ)

【打 狗】 朝潮
【旅 順】 千代田、巨鯨、鵜、雲雀、鶉、白銀丸
【上 海】 隅田、伏見、鳥羽
【青 島】 宇治、猿橋丸、淀橋丸、若宮丸、水七三、
水七二、巨水七四、水七五

【某方面】

▷對馬、明石、音羽、秋津洲、須磨、巨白雲
▷出雲、淺間、▷常磐、千歳

滿州、最上、千早、日進

南海丸、彼南丸、鹿兒島丸、鎌倉丸

【航海中】

關東丸(二月二十四日横須賀發)
加賀丸(六日横須賀發)
松江(十五日横須賀發)
▷生駒、安藝(十七日吳發茂木へ)
鞍馬(十七日横須賀發茂木へ)
笠置(十八日馬公發)
栗橋丸(十八日横須賀發)

(秘 外 部)

海軍公報 第七百八十一號

大正四年三月二十日(土) 海軍大臣官房

○令達

官房第八六四號

大正三年十二月官房第三八一四號中「常磐、千歳、日進」ノ次ニ「平戸」ヲ追加シ大正四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

大正四年三月二十日

海軍大臣 八代 六郎

○艦船所在

▲印ハ、ハ、ホ、フ 指定ヲ要セズ

○三月二十日午前十時調

【横須賀】

ト金剛、河内、筑波、武藏、津輕、壹岐、朝日、神風、初霜、如月、響、彌生、吹雪、霞、有明、巨瀧、雉、鷗、白鷹、樺、巨陽炎、夕霧、不知火、薄雲、叢雲、山彥、巨山風、海風、巨櫻、橘、高崎丸、栗橋丸、巨水七〇、水六八、水六七

【富津】

橋立

【浦賀】

水七一

【浦賀】

桐

海軍公報第七百八十一號

大正四年三月二十日

津 館 巨阿蘇、宗谷
 室 館 巨水六六、水二九
 小 樽 巨龍
 吳 巨攝津、富士、矢矧、石見、大和、伊吹、淀、韓崎、巨潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、駒橋、潜八、潜九、丹後、扶桑、巨朝風、潮、若葉、子日、桂、巨春風、初春、初雪、時雨、巨水無月、長月、菊月、卯月、巨水五九、水五八、潜一、潜二、潜六、潜七、巨潜四、潜三、潜五、硯海丸、歷山丸、椅子山丸、豊橋丸

神 巨 杉 巨龍田、梅、楠
 大 阪 巨 杉 巨香取、三笠、周防、筑摩、鹿島、吾妻、見島、新高、楓、巨鶴、隼、千鳥

舞 巨 鶴 巨香取、三笠、周防、筑摩、鹿島、吾妻、見島、新高、楓、巨鶴、隼、千鳥

敦 賀 巨 眞鶴 巨薩摩、比叡、嚴島、肥前、松江、巨磐手、佐世保、巨白鷺、夕暮、夕立、三日月、利根、沖島、敷島、綾波、榎、巨野分、白雪、巨浦波、磯波、朝霧、巨燕、巨雁、巨水六一、水六〇、文月丸

0171

【茂木】 皇月丸、霞丸、卷雲丸、建丸、巨敷波丸、友島丸

【長崎】 生駒、安藝

【大村】 霧島、松、柏、蒼鷹

【三池】 松風

【尖頭諸嶼】 嵯峨

【馬公】 熊野丸

【旅順】 平戸

【上海】 千代田、巨鷲、鷗、雲雀、鶉、白銀丸

【青島】 隅田、伏見、鳥羽

【新嘉坡方面】 宇治、猿橋丸、淀橋丸、水七三、水七三、水七四、水七五

【香港】 對馬、音羽

【馬尼刺方面】 秋津洲

【米洲沿岸】 明石、須磨、巨白雲

【南洋群島】 鎌倉丸、關東丸

【之イ、方面】 滿州、最上、千早、南海丸、鹿兒島丸

【之イ、方面】 日進、加賀丸

【航海中】

鞍馬(十七日横須賀發茂木へ)

笠置(十八日馬公發)

巨夕風、疾風、追風、村雨(十九日吳發佐世保へ)

若宮丸(十九日青島發旅順へ)

朝潮(十九日打狗發馬公へ)

▷相摸、八雲(十九日横須賀發佐世保へ)

▷春日(十九日舞鶴發佐世保へ)

○雜款

○郵便物發送先

第二艦隊司令部及旗艦三笠並軍艦周防宛

三月二十日以後三到着見込ノモノハ 佐世保軍港へ